

受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。

「りそなジャパンCSRファンド」は、2023年9月14日をもちまして繰上償還いたしました。当ファンドは主としてパインブリッジ・ジャパンCSRマザーファンド（以下「マザーファンド」といいます。）への投資を通じて、わが国の株式に投資を行い、信託財産の積極的な成長を目指しました。ここに、運用状況および償還内容をご報告申し上げます。

長い間ご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。

当期の状況

償還価額	(当期末)	13,268円63銭
純資産総額	(当期末)	853百万円
騰落率	(当期)	21.3%
分配金合計	(当期)	0円

(注) 騰落率は収益分配金（税込み）を再投資したものとみなして計算しています。

当ファンドは、信託約款において運用報告書（全体版）に記載すべき事項を、電磁的方法によりご提供する旨を定めております。右記＜お問い合わせ先＞ホームページの「ファンド一覧」の「償還ファンド一覧」から当ファンドのファンド名称を選択することにより、当ファンドのページにおいて運用報告書（全体版）を閲覧およびダウンロードすることができます。運用報告書（全体版）は、受益者のご請求により交付されます。運用報告書（全体版）をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。

交付運用報告書 繰上償還

りそなジャパン CSRファンド ＜愛称：誠実の杜＞

追加型投信／国内／株式

第37期

(2023年3月16日～2023年9月14日)

第37期（償還日：2023年9月14日）



パインブリッジ・インベストメンツ株式会社
〒100-6813 東京都千代田区大手町一丁目3番1号 JAビル

お問い合わせ先・・・投資信託担当

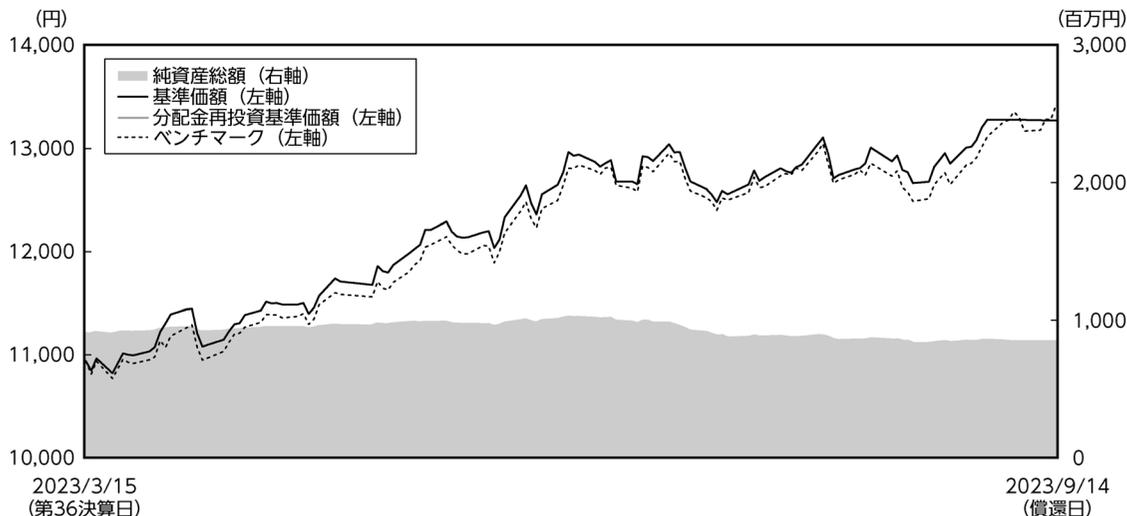
電話番号／03-5208-5858

(受付時間／9：00～17：00（土、日、祝休日を除く）)

ホームページ／<https://www.pinebridge.co.jp/>

運用経過 (2023年3月16日～2023年9月14日)

基準価額等の推移



第37期首：10,940円
 償還日：13,268円63銭
 (作成対象期間中の既払分配金：0円)
 騰落率：21.3% (分配金再投資ベース)

※分配金再投資基準価額は、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。なお、当ファンドは作成対象期間中の既払分配金がありませんので、分配金再投資基準価額と基準価額は同一です。
 ※分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各お客様の損益の状況を示すものではありません。
 ※ベンチマークは東証株価指数(TOPIX)です。期首の基準価額をもとに指数化しています。

基準価額の主な変動要因

<りそなジャパンCSRファンド>

「パインブリッジ・ジャパンCSRマザーファンド」の基準価額が上昇した結果、当ファンドの基準価額は堅調に推移しました。

<マザーファンド>

デジタルトランスフォーメーションに取り組む企業向けのITサービスが好調な日本電気、事業再編と構造改革による業績改善が期待される日立製作所、ランニング用シューズの販売が好調なアシックスがプラスに寄与しました。一方で、地域通信事業での固定通信収入が減少した日本電信電話、大型案件が一巡し業績の変動が懸念されたM&Aキャピタルパートナーズ、楽器需要の低迷と生産調整に伴う利益悪化の影響を受けたヤマハがマイナスに寄与しました。

1万口当たりの費用明細

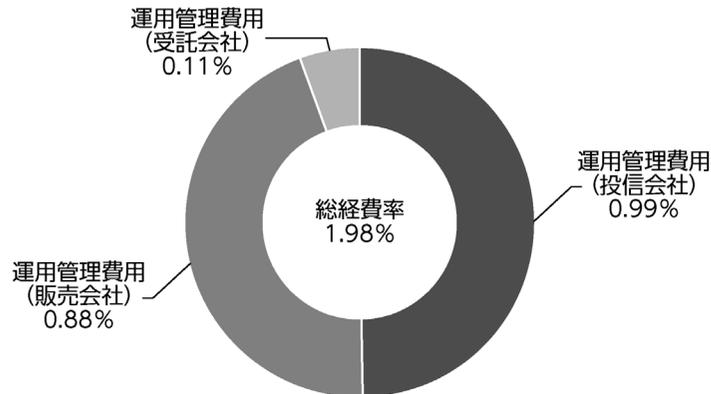
項目	第37期 (2023.3.16~2023.9.14)		項目の概要
	金額	比率	
信託報酬	122円	0.990%	信託報酬=期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は12,351円です。
(投信会社)	(61)	(0.495)	委託した資金の運用、交付運用報告書等の作成、ファンドの監査等の対価 交付運用報告書等各种資料の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(販売会社)	(54)	(0.440)	
(受託会社)	(7)	(0.055)	
売買委託手数料	4	0.035	売買委託手数料=期中の売買委託手数料/期中の平均受益権口数
(株式)	(4)	(0.035)	売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
合計	126円	1.025%	

※期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。また、各項目ごとに円未満は四捨五入しています。なお、売買委託手数料は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

※比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

<参考情報> 総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除きます。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.98%です。



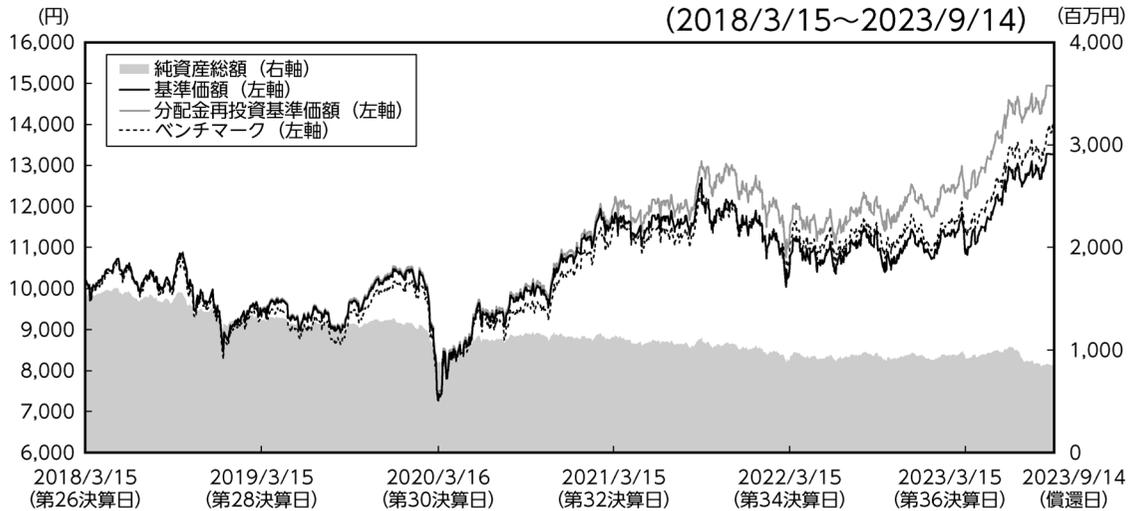
※費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

※各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

※各比率は、年率換算した値です。

※上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

最近5年間の基準価額等の推移



※分配金再投資基準価額は、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。2018年3月15日の基準価額をもとに指数化しています。

※分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各お客様の損益の状況を示すものではありません。

※ベンチマークは東証株価指数（TOPIX／配当込み）です。2018年3月15日の基準価額をもとに指数化しています。

	2018/3/15 決算日	2019/3/15 決算日	2020/3/16 決算日	2021/3/15 決算日	2022/3/15 決算日	2023/3/15 決算日	2023/9/14 償還日
基準価額 (円)	10,193	9,446	7,271	11,594	10,404	10,940	13,268.63
期間分配金合計（税込み） (円)	—	40	40	270	450	550	0
分配金再投資基準価額の騰落率 (%)	—	△7.0	△22.7	63.2	△6.9	10.5	21.3
ベンチマークの騰落率 (%)	—	△8.1	△22.9	59.2	△7.2	7.3	22.7
純資産総額 (百万円)	1,559	1,289	866	1,115	907	913	853

※2023/9/14償還日の騰落率は、2023/3/15との比較を表示しています。

●ベンチマークに関して

東証株価指数（TOPIX）は、日本の株式市場を広範に網羅する、日本の代表的な株価指数です。当ファンドでは、配当収益も反映した配当込み指数をベンチマークとしています。

東証株価指数（TOPIX）に関する著作権等の知的財産権、その他一切の権利は株式会社 J P X 総研または株式会社 J P X 総研の関連会社に帰属します。

投資環境について

米国中堅銀行の経営破綻懸念やFRB（米連邦準備制度理事会）による金融引き締めの長期化観測による米長期金利上昇を受けて下落する場面もあったものの、米国の著名投資家が日本の株式市場への追加投資を表明したことや東京証券取引所によるPBR（株価純資産倍率）1倍割れ企業に対する改善要請が海外投資家からの継続的な購入に繋がったことなどから期を通じて上昇しました。

ポートフォリオについて

<りそなジャパンCSRファンド>

期を通じて「パインブリッジ・ジャパンCSRマザーファンド」への投資を高位に維持しました。尚、繰上償還決定後は2023年9月14日の当ファンドの償還に向けてポートフォリオの現金化を図りました。

<パインブリッジ・ジャパンCSRマザーファンド>

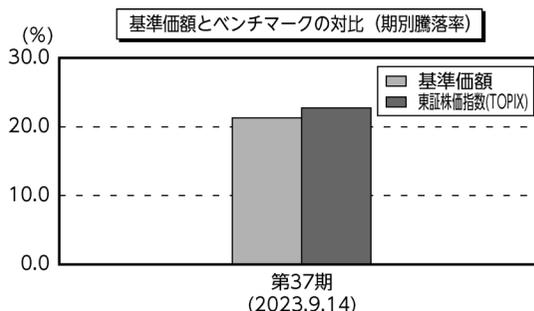
半導体不足解消による生産回復が見込まれる輸送用機器、マイナス金利政策やYCC（イールドカーブコントロール）解除への期待が高まる銀行業、保有銘柄の新治療薬開発が期待される医薬品のウエイトを引き上げました。一方、電気機器、非鉄金属、機械のウエイトを引き下げました。国内外の景気動向、各国中央銀行による金融政策および金利動向、為替レートの動向等を注視しつつ、株価水準・業績見通しの変化に対応し、銘柄を入れ替えました。セクター別では期中を通じて電気機器、食料品、パルプ・紙をオーバーウエイト、機械、卸売業、サービス業をアンダーウエイトとしました。

尚、繰上償還決定後は2023年9月14日の当ファンドの償還に向けてポートフォリオの現金化を図りました。

ベンチマークとの差異について

当期中の基準価額は21.3%上昇し、ベンチマークの上昇率22.7%を概ね1.4%下回りました。

セクター要因はマイナスでした。オーバーウエイトの電気機器、アンダーウエイトのサービス業、医薬品、精密機器、化学がプラスに寄与したものの、オーバーウエイトの銀行業、輸送用機器、非鉄金属、アンダーウエイトの卸売業、電気・ガス業のマイナスを下回りました。銘柄選択要因はプラスでした。電気機器、食料品、非鉄金属の保有銘柄の上昇がプラスに寄与し、サービス業、情報・通信業、小売業の保有銘柄の下落がマイナスに寄与しました。



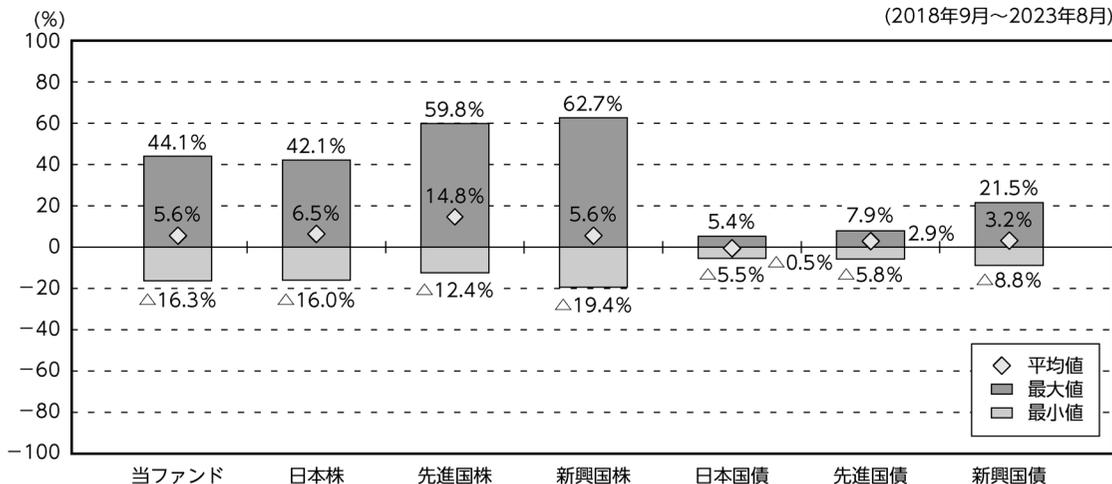
お知らせ

繰上償還につきまして、2023年6月15日から2023年7月24日までの間に異議申立ての受付を行った結果、異議申立てを行った受益者の受益権の合計口数が、2023年6月15日現在の受益権総口数の2分の1を超えるには至りませんでしたので、2023年9月14日付で信託終了（繰上償還）を実施することといたしました。

当ファンドの概要

商品分類	追加型投信／国内／株式	
信託期間	2005年3月18日から2023年9月14日まで（当初、原則として無期限）	
運用方針	<ul style="list-style-type: none"> ・パインブリッジ・ジャパンC S Rマザーファンド（以下「マザーファンド」といいます。）への投資を通じて、わが国の株式に投資を行い、信託財産の積極的な成長を目指します。 ・東証株価指数（TOPIX）をベンチマークとし、これを上回る投資成果を目指して運用を行います。 ・銘柄の選定にあたっては、企業の社会的責任（C S R : Corporate Social Responsibility）の考え方を重視し、当社独自の銘柄選定基準にしたがって行います。 	
主要投資対象	りそなジャパンC S R ファンド	マザーファンドを主要投資対象とします。
	マザーファンド	わが国の株式を主要投資対象とします。
運用方法	りそなジャパンC S R ファンド	<ul style="list-style-type: none"> ・株式への実質投資割合には、制限を設けません。 ・外貨建て資産への投資は行いません。 ・同一銘柄の株式への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。
	マザーファンド	<ul style="list-style-type: none"> ・株式への投資割合には制限を設けません。 ・外貨建て資産への投資は行いません。 ・同一銘柄の株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。
分配方針	毎年2回の決算時（原則として3月、9月の各15日）に、決算を行い、配当等収益および売買益を中心に、基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。	

<参考情報> 代表的な資産クラスとの騰落率の比較



※すべての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

※上記グラフは、2018年9月～2023年8月の5年間における1年騰落率の平均・最大・最小を、当ファンドおよび他の代表的な資産クラスについて表示したものです。

※上記の騰落率は直近月末から60ヵ月遡った算出結果であり、決算日に対応した数値とは異なります。

※当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

●各資産クラスの指数

日本株：東証株価指数 (TOPIX) 配当込み

先進国株：MSCIコクサイ・インデックス (配当込み・円ベース)

新興国株：MSCIエマージング・マーケット・インデックス (配当込み・円ベース)

日本国債：NOMURA-BPI国債

先進国債：FTSE世界国債インデックス (除く日本、ヘッジなし・円ベース)

新興国債：JPモルガンGBI-EMグローバル・ダイバーシファイド (ヘッジなし・円ベース)

※海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しています。

東証株価指数 (TOPIX) 配当込みは、株式会社 J P X 総研または株式会社 J P X 総研の関連会社 (以下「J P X」という。) の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など同指数に関するすべての権利は、J P X が有しています。MSCIコクサイ・インデックス (配当込み・円ベース) および MSCIエマージング・マーケット・インデックス (配当込み・円ベース) は、MSCI Inc. が開発した指数で、同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc. に帰属します。

NOMURA-BPI国債は、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社が作成している指数で、同指数に関する知的財産権その他一切の権利は、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社に帰属しています。また、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社は、同指数の正確性、完全性、信頼性、有用性を保証するものではなく、ファンドの運用成果等に関して一切責任を負うものではありません。

FTSE世界国債インデックス (除く日本、ヘッジなし・円ベース) は、FTSE Fixed Income LLC により算出および公表されている債券指数であり、同指数に関する著作権、商標権、知的財産権その他一切の権利は、FTSE Fixed Income LLC に帰属します。

JPモルガンGBI-EMグローバル・ダイバーシファイド (ヘッジなし・円ベース) は、J.P. Morgan Securities LLC が算出・公表する指数で、同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、J.P. Morgan Securities LLC に帰属します。

ファンドデータ

当ファンドの組入資産の内容（2023年9月14日現在）

償還日現在における有価証券等の組入れはありません。

純資産等

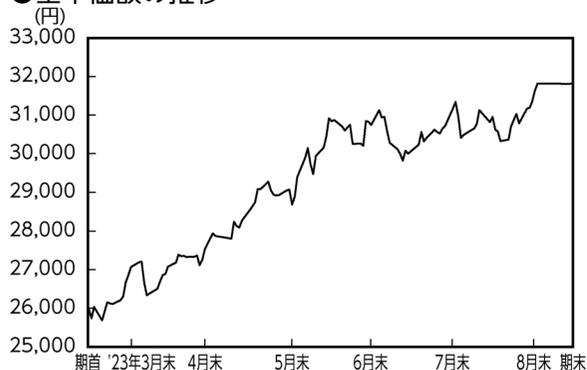
項 目	第37期末
	2023年9月14日
純資産総額	853,992,594円
受益権総口数	643,617,932口
1万口当たり償還価額	13,268円63銭

※当期間（第37期）中における追加設定元本額は11,253,644円、同解約元本額は202,627,446円です。

組入ファンドの概要

パインブリッジ・ジャパンCSRマザーファンドの組入資産の内容（2023年9月14日現在）

●基準価額の推移



●1万口当たりの費用明細

項 目	
売買委託手数料	19円
(株式)	(19)
合 計	19円

※基準価額の推移、1万口当たりの費用明細は、組入マザーファンドの直近の決算日現在のものです。なお、費用項目については2ページの注記をご参照ください。

※運用経過については、運用報告書（全体版）をご参照ください。

償還日現在における有価証券等の組入れはありません。